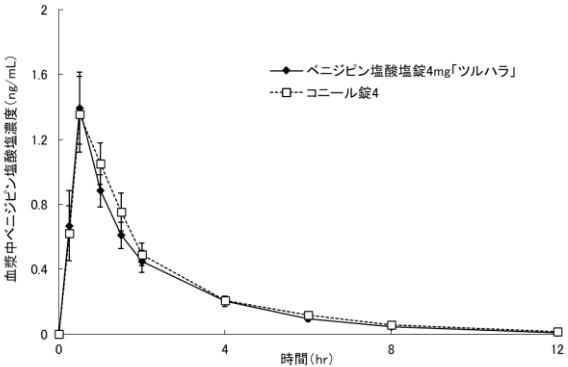


製品別比較表

2025 年 4 月改訂

商品名	ベニジピン塩酸塩錠 4mg「ツルハラ」	コニール錠 4																					
会社名	鶴原製薬株式会社																						
薬価	10.40 円／1 錠	17.20 円／1 錠																					
薬効分類名	血管拡張剤／217																						
組成	1 錠中ベニジピン塩酸塩 4mg 含有																						
性状	黄色の割線入りフィルムコーティング錠 識別記号：E22 直径：約 6.7 mm 厚さ：約 3.0 mm 質量：約 110 mg	黄色フィルムコーティング錠 直径：7.1 mm 厚さ：3.3 mm 重量：0.13 g																					
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、ステアリン酸マグネシウム、黄色三二酸化鉄、酸化チタン、ヒプロメロース2910、マクロゴール6000、カルナウバロウ	黄色三二酸化鉄、カルナウバロウ、酸化チタン、ステアリン酸マグネシウム、乳糖水和物、バレイショデンプン、ヒプロメロース（置換度タイプ：2910）、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、マクロゴール6000																					
効能・効果	○高血圧症、腎実質性高血圧症 ○狭心症																						
用法・用量	〈高血圧症、腎実質性高血圧症〉 通常、成人にはベニジピン塩酸塩として 1 日 1 回 2～4mg を朝食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、効果不十分な場合には、1 日 1 回 8mg まで増量することができる。ただし、重症高血圧症には 1 日 1 回 4～8mg を朝食後経口投与する。 〈狭心症〉 通常、成人にはベニジピン塩酸塩として 1 回 4mg を 1 日 2 回朝・夕食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。																						
生物学的同等性(血中濃度の推移)	ベニジピン塩酸塩錠 4mg「ツルハラ」とコニール錠 4 をそれぞれ 1 錠（ベニジピン塩酸塩 4mg）、クロスオーバー法により健康成人男子に絶食時単回経口投与して血漿中未変化体濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ（AUC、Cmax）について 90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、log (0.8) ～log (1.25) の範囲内であり両剤の生物学的同等性が確認された。 (Mean ±S.D.、n=20)  <table border="1"><caption>血漿中未変化体濃度 (ng/mL) の推移 (推定値)</caption><thead><tr><th>時間 (hr)</th><th>ベニジピン塩酸塩錠4mg「ツルハラ」</th><th>コニール錠4</th></tr></thead><tbody><tr><td>0</td><td>0.0</td><td>0.0</td></tr><tr><td>1</td><td>1.4</td><td>1.3</td></tr><tr><td>2</td><td>0.8</td><td>0.7</td></tr><tr><td>4</td><td>0.3</td><td>0.2</td></tr><tr><td>8</td><td>0.1</td><td>0.05</td></tr><tr><td>12</td><td>0.05</td><td>0.0</td></tr></tbody></table>		時間 (hr)	ベニジピン塩酸塩錠4mg「ツルハラ」	コニール錠4	0	0.0	0.0	1	1.4	1.3	2	0.8	0.7	4	0.3	0.2	8	0.1	0.05	12	0.05	0.0
時間 (hr)	ベニジピン塩酸塩錠4mg「ツルハラ」	コニール錠4																					
0	0.0	0.0																					
1	1.4	1.3																					
2	0.8	0.7																					
4	0.3	0.2																					
8	0.1	0.05																					
12	0.05	0.0																					